

L'ORÉAL

仏・ロレアル「ブルームバーク男女平等指数(GEI)」の構成企業に5年連続で選定

フランス現地時間1月26日、世界最大の化粧品会社ロレアルグループ（本社：パリ）は、包摂的で平等な職場環境づくりが評価され「2022年ブルームバーク男女平等指数(GEI)」の構成企業に選定されました。当社グループのGEI指数の構成企業への選定は5年連続です。GEI指数とは、「女性のリーダーシップと人材確保」、「同一賃金と賃金のジェンダー平等」、「インクルーシブな文化」、「セクシュアルハラスメントに関する方針」、および「女性志向のブランド」の5項目で企業の取り組みを評価するものです。

ロレアルは、2022年ブルームバーク男女平等指数（GEI）の構成企業となる45カ国・地域の418社のうちの1社です。GEI指数は、ジェンダーデータ報告の透明性にコミットとする上場企業のパフォーマンスを追跡することを目的とした修正時価総額加重平均型株価指数です。

ロレアルグループのCHRO（チーフヒューマンリレーションズオフィサー）であるジャン-クロード・ル・グランは、次のようにコメントしています。「5年連続でブルームバーク男女平等指数の構成企業に選定されたことは、すべてのジェンダーに力を与えるという我々のたゆまぬ努力と継続的なコミットメントの証しです。私たちは、包摂的な人間中心の文化が、刺激的で革新的な環境の基本であることを知っています。しかし、それ以上に、変化を促す文化こそが、競争を勝ち抜くためには重要なのです」

ロレアルグループのグローバルCDIO（チーフダイバーシティ&インクルージョンオフィサー）であるマーガレット・ジョンストン-クラークは、次のように述べています。「ブルームバーク男女平等指数で多様性や平等、包摂性を優先している他の企業と共に再び選定されたことを光栄に思います。ロレアルでは、ジェンダー平等へのコミットメントは様々な形で行われています。2007年から行っている男女間の賃金格差の測定、指導的立場にある女性への特別なトレーニングの提供、さらに、シェア&ケアポリシーの一環として子供をもつ社員への包括的なサポート、性差に基づく暴力に対する取り組みなど、数え切れないほどの取り組みを行っています」

ブルームバーク会長で、アメリカにおける「30% Club」の創立会長であるピーター・T・グラウアーは、次の通りコメントしています。「透明性へ対する取り組みや、ジェンダー関連のデータ開示の新基準設定から、2022年GEI指数の構成企業として、ロレアルをはじめ41社を選定したことを誇りに思っています。GEI指数に参加するための基準が上がったにもかかわらず、メンバーリストは増え続けています。これは、より多くの企業がジェンダー関連の指標の改善に取り組み、多様な人材が組織で成功する機会を増やしていることの証しです」

ロレアルは、ブルームバークが世界中の専門家の協力を得て作成した社会調査票を提出しました。今年の指数の構成企業は、ブルームバークが設定したグローバル基準以上のスコアを獲得しており、情報開示ならびに最高クラスの統計や方針の達成もしくは採用を行っていることを反映しています。

本調査およびGEI指数はいずれも任意のものであり、費用を伴うものではありません。ブルームバークはこのデータを参考のためにのみ収集しました。指数はランク付けされたものではありません。自社の投資プロフィールの補足的なジェンダーデータをブルームバーク・ターミナル®で開示することが、すべての上場企業に推奨されていますが、時価総額が10億米ドルの企業がインデックスへの組み入れの対象とされています。

GEI指数の詳細および来年のインデックスに向けた情報の提出方法については、<https://www.bloomberg.com/gei>をご覧ください。

GEIを含むブルームバークのサステイナブル・ファイナンス・ソリューションの詳細についてはこちらをご覧ください：
<https://www.bloomberg.com/professional/sustainable-finance/>

ロレアルについて <https://www.loreal.com/en/>

ロレアルは、100年以上にわたって美に専念してきました。35の多様で補完的なブランドからなる独自の国際的なポートフォリオにより、グループは2020年に279億9000万ユーロの売上高を達成し、世界中で85,400人の従業員を雇用しています。世界有数のビューティーカンパニーであるロレアルは、マス市場、百貨店、調剤薬局・ドラッグストア、ヘアサロン、トラベルリテール、ブランドリテール、Eコマースなど、あらゆる流通ネットワークに展開しています。研究とイノベーション、そして4,000人の研究専任チームは、ロレアルの戦略の中核であり、世界中の美への熱望を叶えるために活動しています。ロレアルは、2030年に向けてグループ全体で意欲的な持続可能な開発目標を掲げ、より包括的でサステナブルな社会に向けてエコシステムを強化することを目指しています。

日本ロレアルについて <https://www.loreal.com/ja-jp/japan/>

ロレアルは1963年から日本で事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2020年末時点での社員数は、2,491人、2021年12月現在の取り扱いブランドは18です。化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。1983年に日本に研究開発拠点を置き、現在、日本ロレアルリサーチ&イノベーションセンター（川崎市・溝の口）として、日本をはじめ、アジアの研究開発の中心的な役割を担っています。200名以上の研究者を有し、うち女性研究者は56%を占めています。

¹ L'ORÉAL Annual Report 2020 に基づく